

# 彙 報

## 研究活動等 (2008年1月～2008年12月)

### 総合政策学科

帆足俊彦

#### 1. 著書

(1) 単著 2008年6月『経営分析論 レクチャーノート付き』アーク出版 ISBN 978-4-86059-067-3

(2) 単著 2008年12月『資格を拓く ―チャレンジしよう 公認会計士への道』平和印刷発行

#### 2. 講演

(1) 2008年12月11日 拓殖大学主催「公開講座―産業と人間」講座にて講演。講演題目「資格を拓く チャレンジしよう 公認会計士への道」

市原 実

#### 1. 著作

(1) 単著『地域再生の仕掛け人、観光カリスマ百選』日本文芸社刊 280p 2008年12月

#### (2) 新聞

『長崎新聞』コラム「うず潮」毎月連載

- ・長崎再生 2月5日
- ・長崎出身 2月28日
- ・長崎万歳 3月25日
- ・長崎検定 4月29日
- ・長崎百景 5月25日
- ・長崎納税 6月26日
- ・長崎遊学 7月27日
- ・長崎方言 8月20日
- ・長崎交流 9月20日
- ・長崎遺構 10月25日
- ・長崎観光 11月23日
- ・長崎正月 12月28日

『山梨日日新聞』コラム「時標」

・中心街再生は市民の手で 12月22日

#### 2. 講演、講義ほか

(1) 講演「韭崎のまちづくり」 韭崎商工会主催 1月10日

(2) 講演「協働のまちづくり」 南アルプス市主催 1月22日 (職員対象に2回実施)

(3) コーディネーター「学生のまちづくり」 四菱総研主催 四都県学生まちづくりガチンコジウム 2月9日

(4) コーディネーター「地域活性化促進事業費補助金報告会」 山梨県県民生活部主催 2月17日

(5) 講演「自分づくり 自分探し」 柏市・地域デビュー講座 2月19日

(6) 講演「私の生き方」 東京実践人会主催 2月23日

(7) 講演「生きと 粋な 行き方」 山梨県福祉保健部主催 3月19日

(8) 講演「甲府中心街のまちづくり」 甲府経営者懇話会主催 3月19日

(9) 企画「韭崎・まちおこし担い手養成講座」 全6回の企画担当 4月から9月まで毎月1回実施

(10) 実習「愛知県犬山市・中心市街地の活性化策」 第3セクター「犬山まちづくり会社」 5月16日から18日まで

(11) 講演「食のよるまちづくり」 山梨自然塾主催 6月18日

(12) 講義「松本市の協働について」 南アルプス市主催 8月25日

(13) 講演「まちづくり事例報告・青森と八戸」 タウンマネジメント研究会主催 9月10日

(14) 講演「食を使つてのまちづくり」 NPOにらさき味噌汁学校主催 9月13日

(15) 講演「市民が動く・新しいまちづくり」

越谷市と「協働フェスタ」 実行委員会共催

10月4日

(16) コーディネーター「地域づくりの原石をどう見つけるか」 全国まちづくり交流会主催

11月1日

(17) コーディネーター「甲斐的(快適)生活のすすめ」 空き家バンク制度調査研究会主宰

12月1日

(18) コーディネーター「都市リテラシー・銀行」 大学コンソシアム主催 12月3日

### 3. 社会貢献

(1) 鳴沢村「鳴沢村指定管理者選考委員会」委員長 3月まで

(2) 韮崎市「韮崎市長期総合計画審議会」会長 10月まで

(3) 韮崎市「韮崎市公共交通検討委員会」委員長 2009年3月まで

(4) 南アルプス市「南アルプス市協働庁内会議」アドバイザー 2009年3月まで

(5) 南アルプス市「南アルプス市市民活動センター運営委員会」アドバイザー 2009年10月まで

(6) 山梨県県民生活部 「山梨県地域活性化促進事業費補助金選考委員会」委員長 2008年6月まで

(7) 山梨市「山梨市協働のルール策定委員会」委員長 2008年3月まで

(8) 甲府商工会議所「中心市街地活性化協議会」委員

### 4. その他

(1) やまなし水魅力創出研究会委員 山梨県・北杜市・甲府市・都留市・山梨市

(2) 社会福祉法人・八ヶ岳名水会 評議員

(3) やまなしグリーンツーリズム研究会 アドバイザー

(4) 山梨産業観光研究会 顧問

## 小沢典夫

### 1. 社会的活動

(1) 講演 2008年4月9日 山梨県新任職員研修「地方分権と新自治制度」

(2) 講演 2008年9月17日 札幌市環境啓発事業「21世紀の地球環境を地域から考える」

(3) 地域活動 甲府市地球温暖化対策地域協議会会長(07年4月～)、甲府市行政改革を考える市民委員会会長(08年11月～)など

## 黒羽雅子

### 1. 著書

共著『日本の企業家群像』文眞堂(法政大学イノベーション・マネジメントセンター/宇田川勝編)、pp.1-28、2008年5月

### 2. 論文

単著「インサイダー・レンディング再考—産業革命期米国ニュー・イングランド地方の銀行と産業金融」『地方金融史研究』39号、2008年5月、pp.64-80

### 3. その他

#### (1) 編集

「山口銀行相談役宇田誠」『続地方銀行史談』第16集、2008年5月

#### (2) 報告書

共著「平成17-19年度科学研究費補助金(基盤研究(B))課題番号(17330079)研究課題名(金融ビジネス・モデルの変遷)研究成果報告書」2008年5月

### 4. 講演

「若尾璋八と小林一三～東京電灯の2人の甲州人経営者～」(於:平成20年度山梨県公平委員会連合会研究会)、2008年6月25日

### 5. 社会的活動

(1) 「甲斐市庁舎増築事業等設計者選定委員会委員(委員長)」、2008年1月28日～同2月7日

(2) 2008年度山梨県入札審査委員会委員(委員長代理)(委員は2005年より継続中)

## 島袋善弘

### 1. 論文

(1) 「農地改革過程の特質—村落内調整の意識」(『山梨国際研究』第3号、2008年3月)

### 2. 報告

- (1) 「1920～30年代の農村・農民意識」(山梨近代史の会、2008年1月)

堤 マサエ

1. 編著書

- (1) 『地方からの社会学』共編著(平成20(2008)年8月)、学文社243頁  
 (2) 『日本農村家族の持続と変動』(平成20(2008)年9月)大阪大学大学院人間科学研究科、博士(人間科学)学位論文、413頁

2. 報告書

- (1) 「出産育児期・農家夫婦の生活時間」共著(平成20(2008)年3月)、社団法人農山漁村女性生活活動支援協会「平成18年度出産育児期女性農業者活動支援事業報告書」  
 (2) 長期反復調査による家族変動の研究 勝沼調査：調査票別冊(平成20(2008)年3月)  
 (3) 直系制家族の世代継承と相互扶助関係：長期反復調査による実証研究(平成20(2008)年5月)(平成18、19年度科学研究費助成金基盤研究C(2)研究成果報告書)

3. 講演他

- (1) よりよい関係と楽しい場をつくるために 第6回甲斐ヒューマンプラン推進委員会、11月21日

熊谷 隆一

1. 論文

(1) 単著

「甲府市における中心街活性化への取り組みー学生を主体とした四菱まちづくり総合研究室の活動ー」(『自治研かながわ月報 No.105』(社)神奈川県地方自治研究センター、2月20日発行、pp.1-11)

2. その他

(1) 評論(単著)

「ガチンコジウムⅡ」(山梨県立大学地域研究交流センター「ニューズレター」Vol.6、2月4日発行、p.6)

(2) 報告書(編著)

「よつびし総研パンフレット 2007-2008」

(山梨県立大学地域研究交流センター・地域研究プロジェクト、3月20日発行)

(3) 学会ポスターセッション(共同)

「四菱まちづくり総合研究室ー甲府市中心街で学生が主体的に運営する『まちなか研究室』ー2年目の活動報告」

全国自治体政策研究交流会議(8月24日、岩手県盛岡市民文化ホール)、自治体学会(8月25日、岩手県盛岡市民文化ホール)

(4) 学会企画説明(単独)

「第6回富士学会秋季学術大会・企画趣旨について」富士学会(11月29日、山梨県立大学飯田キャンパス講堂)

(5) 学会報告(共同)

「甲府市における中心街活性化の取り組みについてー学生を主体とした四菱まちづくり総合研究室の挑戦ー」富士学会(11月29日、山梨県立大学飯田キャンパス講堂)

(6) 社会的活動(アドバイザー)

よつびし総研主催「四都県・学生まちづくりガチンコ集会」アドバイザー

(2月9日・10日、甲府銀座ビル・甲府あるじゃん、甲府中心街、よつびし総研)

(7) 社会的活動(アドバイザー)

「四菱まちづくり総合研究室」教員顧問団幹事(2007年4月14日～、継続)

・甲府商工会議所とよつびし総研支援協定(2007年4月1日～、継続)

・パルスシステム生活協同組合連合会主催「レインボーパル基金2008年度助成金」授与(45万円、助成期間4月1日～2009年3月31日)

(8) 社会的活動(アドバイザー)

山梨県教育委員会「YYプロジェクト(やまなし若者地域活性化プロジェクト)」アドバイザー(4月～)

(9) 社会的活動(実行委員)

甲府商工会議所「やまなし映画祭実行委員」(7月～)

(10) 社会的活動(協議会委員)

山梨県甲州市「甲州市交流まちづくり協議

会委員」(9月～)

- (11) 社会的活動(講師)  
山梨県職員研修「政策法務入門・その1、その2」講師(10月3日・17日、山梨県職員研修所)
- (12) 社会的活動(実行委員)  
山梨県立大学「教育開発プロジェクト実行委員」(10月～)
- (13) 社会的活動(大会実行委員長)  
富士学会主催「第6回富士学会秋季学術大会」実行委員長(11月29日、山梨県立大学飯田キャンパス講堂)
- (14) 社会的活動(コーディネーター)  
㈱神奈川人権センター主催「第19回かながわ国際人権県民集会シンポジウム」コーディネーター(12月1日、横浜市神奈川公会堂・ホール)

#### 波木井 昇

##### 1. 報告書

- (1) 共著(2008年3月)「多文化共生(日本語教育、介護、看護)」『山梨県立大学地域研究交流センター2007年度研究報告書』山梨県立大学地域研究交流センター
- (2) 共著(2008年3月)「少子高齢化時代の地域ネットワーク:多参画社会の構築と人材養成Ⅲ」『山梨県立大学地域研究交流センター2007年度研究報告書』山梨県立大学地域研究交流センター

##### 2. 雑誌その他

- (1) 単独「地域企業の海外法人に対する地域としての支援について」財団法人山梨総合研究所『ニューズレター』vol.123、2008年9月30日発行、pp.1-3

##### 3. 研究会講演

- (1) 単独(2008年6月)「東南アジアの山梨の企業」(財)山梨総合研究所「アジアフォーラム21」研究会
- (2) 単独(2008年11月)「中国東北部の経済産業動向」(財)山梨総合研究所「アジアフォーラム21」研究会

##### 4. 講演

- (1) 単独(2008年11月)「国際経済の新潮流と地域企業の海外戦略」甲府商工会議所経営者育成塾

##### 5. その他(社会的活動)

- (1) (財)山梨総合研究所「アジアフォーラム21」研究会コーディネーター(7回開催)
- (2) 山梨県消防力強化検討委員会委員(委員長)(2007年9月～2008年3月)
- (3) 山梨県市町村合併推進審議会委員及び専門委員(2007年9月～)
- (4) (財)山梨県国際交流協会評議員(2006年11月～)

#### 平田 忠 輔

##### 1. 論文

- 単著(2008年3月)「敵対的なものとしての政治論の系譜」、山梨県立大学国際政策学部紀要『山梨国際研究』第3号

#### 箕 浦 一 哉

##### 1. 執筆

- (1) 単独発表(2008年12月)「京都市・西陣地域の音環境」『騒音制御』32(6)、pp.397-400.

##### 2. その他

- (1) ワークショップ講師(2008年11月)「ハヶ岳南麓風景街道ワークショップ」、主催:ハヶ岳南麓風景街道の会、於北杜市清里地域(牧場通りおよび清泉寮)。

## 国際コミュニケーション学科

### 千森 幹子

#### 1. 学術論文

- (1) 単著 (2008年3月) 『『不思議の国のアリス』の翻訳者・丸山英観再考——『不思議の国のアリス』と山梨——』『やまなし地域女性史研究プロジェクト』2007年度研究報告書、pp.34-46.

#### 2. 学会発表

- (1) 単独発表 (2008年1月) 『『不思議の国のアリス』の初訳者丸山英観』日本ルイス・キャロル協会研究例会 法政大学

### 張 英

#### 1. 論文

- (1) 単著『佛寺賞葉的文化聯想』(中國)《財富時報・文化増刊》2008.1
- (2) 単著『中國風俗文化及教學策略』《山梨國際研究》3、日本山梨縣立大學 2008.3。
- (3) 単著『國際語境下的“中國話”——漢語的文化解讀』(中國)《財富時報・文化増刊》2008.3。
- (4) 単著『中國的飲食文化』、《中國語言與文化講座 I》北京大學出版社、2008.11。
- (5) 単著『北京與北京文化』、《中國語言與文化講座 I》北京大學出版社、2008.11。
- (6) 単著『精進料理與日本佛寺文化』(中國)《財富時報・文化増刊》2008.11。
- (7) 単著『日本中國語教材及教學趨向研究』(北京) 第九屆世界漢語教學研討會、2008.12.15。(論文提出)

#### 2. 教科書

主編『中國語言文化講座』I 北京大學出版社、2008.11。

#### 3. 教科書補助教材編輯

- (1) 補助教材編輯『漢字的來歷』、北京大學對外漢語教育學院。
- (2) 補助教材編輯『風箏、剪紙和中國結』北京大學對外漢語教育學院。

#### 4. 演講

『HSK 考試和北京大學的留學生教育』、2008.6.8、(日本) 京都女子大學。

#### 5. 學會參加

北京“第九屆世界漢語教學研討會”、2008.12.15-17。

### 吉川 豊子

#### 1. 論文

単著：「研究動向 片山廣子/松村みね子」『昭和文学研究』56集 (2008年3月)

#### 2. 口頭発表

2008年4月26日

山梨文芸協会第12回定期総会記念講演

「大塚楠緒子と夏目漱石——作家漱石の出発点」

### 安藤 淑子

#### 1. 論文

- (1) 「日本語非母語話者児童用文字教材開発のための語彙調査」『山梨國際研究 山梨県立大学國際政策学部紀要』第3号 山梨県立大学國際政策学部 pp.55-60 (2008.3 単著)

#### 2. 学会発表

- (1) 「「日本語教育実習」における大学—地域企業連携日本語遠隔教育カリキュラム」(単独) 日本語教育学会世界大会 2008 (韓国・釜山) (2008.7)

#### 3. 報告書

- (1) 「多文化共生：日本語教育・介護・看護」『山梨県立大学地域研究交流センター平成19年度報告書』平成19年度山梨県立大学地域研究交流センター研究プロジェクト (代表 波木井昇・副代表 安藤淑子)
- (2) 「山梨県立大学における日本語を母語としない児童・生徒のための学習支援実施状況」平成19年度山梨県多文化推進事業・山梨県立大学國際政策学部研究プロジェクト (代表 安藤淑子)
- (3) 教育改善・開発部会平成19年度報告書『山梨県立大学地域研究交流センター平成19年度報告書』山梨県立大学地域研究交流セン

ター 安藤淑子、名取初美、堀井啓幸、箕浦一哉

#### 4. 講演、その他

- (1) 「多文化共生フォーラム ～ 多様な側面を持つエスニック・マイノリティとの共生」コーディネータ 2008年1月26日山梨県多文化共生推進事業（共催：山梨県庁・山梨県立大学）
- (2) 「学習サポート通訳ボランティア研修会4」企画・コーディネータ 2008年1月27日山梨県多文化共生推進事業（主催：山梨県立大学）
- (3) 「学習サポート通訳ボランティア研修会5」企画・コーディネータ 2008年2月2日山梨県多文化共生推進事業（主催：山梨県立大学）
- (4) 「第2回 やまなし外国人日本語スピーチコンテスト」審査員 2008年3月2日（共催：山梨県国際交流協会、山梨県日本語ボランティアの会）
- (5) 「日本語を母語としない子どもたちの教育～私たちにできること」講師 2008年6月28日山梨外国人権ネットワーク OASIS 総会（主催：山梨外国人権ネットワーク OASIS）
- (6) 「日本語指導が必要な児童生徒に関する JSL 基礎」講師 2008年8月19日総合教育研修講座（主催：甲府市教育委員会）
- (7) 「多文化共生と学校教育」山梨県民コミュニティカレッジ第1回コーディネータ・講師 2008年10月18日山梨県民コミュニティカレッジ（主催：山梨県立大学）
- (8) 「ボランティア日本語教室の可能性」講師 2008年11月9日ボランティア研修会（主催：南アルプス市国際交流協会）

#### 伊藤ゆかり

##### 1. 論文

- (1) 単著（2008年3月）「ヴォーゲル劇における移動する登場人物」山梨県立大学国際政策学部紀要『山梨国際研究』第3号、pp. 61-72

##### 2. その他

- (1) 書評（2008年11月）「堀真理子著『ベケット巡礼』」日本英文学会『英文学研究』第85巻、pp. 183-87

#### 高野美千代

##### 1. 論文

- (1) 単著（2008年3月）「Anthony a Wood による Athenae Oxonienses 初版と17世紀イギリスの予約出版」国際政策学部紀要『山梨国際研究』第3号、pp.73-82

##### 2. 報告書その他

- (1) 共著（高野美千代、伊藤ゆかり、山下広司）「山梨県立大学国際政策学部英語教育研究会平成19年度研究活動報告書」
- (2) 単著（2008年1月）「英国ヨークの書籍文化」（甲府ロータリークラブ会報 第2788回例会記録）

#### 戸田 徹子

##### 1. 論文

- (1) 単著（2008年3月）「メアリ・プラインの『おばあちゃんの日本便り』（1877）」山梨県立大学国際政策学部紀要、第3号、pp.83-93

#### 名和 敏光

##### 1. 翻刻

- (1) 単著「翻刻『史記雕題』〔九〕」山梨県立大学紀要3号（2008年3月発行）35～71頁

##### 2. 学会発表

- (1) 「『史記會註考証』引書の問題点——『史記雕題』孔子世家第十七を中心にして——」2008年5月24日、於山梨大學、第24全國漢文教育學會大會
- (2) 「馬王堆漢墓帛書研究の現状と課題」2008年7月5日、於東京大學、出土資料と漢字文化研究會第3回定例研究會
- (3) 「『上海博物館藏戰國楚竹書』「慎子曰恭儉」について」2008年11月15日、於大東文化大學板橋校舎2-0221 會議室、平成20年

度大東文化大學人文科學研究所報告會

3. 海外調査(平成20年度科學研究費補助基金による出張)

- (1) 上海・長沙調査旅行 中華人民共和國上海市・湖南省長沙市 2008年9月5日～12日
- (2) 北京調査旅行 中華人民共和國北京市 2008年9月15日～22日

4. 學會役員

中國出土資料學會理事、2008年4月1日～

二戸麻砂彦

1. 學術論文

- (1) 単著「二卷本色葉字類抄の同音字注」  
(山梨県立大学国際政策学部紀要第3号 pp. 01-21、2008年03月)

2. 口頭発表

- (1) 単独「二卷本世俗字類抄における「如音」という音注」(国学院大学国語研究会前期大会、2008年06月)

3. その他

- (1) 国学院大学国語研究会評議員就任

平野和彦

1. 論文

単著「康有為と徐悲鴻—近代の中国画改良議論に関する若干の考察—」『山梨国際研究』

(山梨県立大学国際政策学部紀要) 第3号・p23-33・2008年3月

単著「康有為的中華文化史觀所影響到現代之關鍵問題」『“康有為與改革創新”學術研討會論文匯編』(“康有為與改革創新”學術研討會組織委員會秘書處編) p143-167・2008年9月25日

2. 国際学会発表

単独「康有為的中華文化史觀所影響到現代之關鍵問題」康有為生誕150周年記念『“康有為與改革創新”學術研討會』2008年9月26日・於中華人民共和國広東省仏山市南海区丹竈仙湖旅游度假区祈福酒店五楼国際會議中心

3. エキシビジョン

平野和彦個展(会期2008年10月24日～

10月29日・於ぎゃらりーロア)

テーマ — 『論語』八佾篇に云う「繪事後素」とは—

- ・三層夾宣に墨彩・顔彩・アクリル「甲府から望む富士」
- ・二層夾宣に墨彩・顔彩・アクリル「初狩から望む富士」
- ・二層夾宣に墨彩・顔彩・アクリル「葡萄の里」二点
- ・二層夾宣に墨彩・顔彩・アクリル「昇仙峡」
- ・三層夾宣に墨彩・顔彩「夏の清流」
- ・二層夾宣に墨彩・顔彩・アクリル「回憶康有為故居」
- ・三層夾宣に墨彩・顔彩・アクリル「回憶広東省の夏」二点
- ・二層夾宣に墨彩・顔彩・アクリル「清津峡春夏秋冬」四点
- ・二層夾宣に墨彩・顔彩・アクリル「清津峡パノラマ」
- ・二層夾宣に墨彩・顔彩「もくせい」

前澤哲爾

1. 書籍・雑誌・報告書

- (1) 「たしかな目」2月号(国民生活センター発行)75p～81p「フィルムコミッションで地域の魅力発信ノ」(単独インタビュー掲載)
- (2) 「月刊自治研」2月号(自治労出版センター発行)42p～48p「フィルムコミッションによる地域活性化の可能性」(単独原稿)
- (3) 「足高同窓会会報」第24号(栃木県立足利高等学校同窓会2月発行)18p～19p「高二から始まった紆余曲折」(単独原稿)
- (4) 「広告」3月号(博報堂1月26日発行)87p「メディアの秘密」(単独インタビュー掲載)
- (5) 「平成19年度地域再生実践塾 リレーションデータブック」(地域活性化センター発行)13p～14p「山口県下関市 映像によるまちづくり」(単独原稿)
- (6) 第五回「文化庁全国フィルムコミッション・コンベンション」報告書「歴史文化地域にお

- けるフィルムコミッション活動」1p～84p  
(企画・構成)
- (7) 「第4回文化庁映画週間 Here & There 報告書」(文化庁3月30日発行)「第5回文化庁全国フィルムコミッション・コンベンション」111p～143p (企画・構成)
- (8) 「全国コミュニティシネマ会議 2007 報告書」(エース・ジャパン3月31日発行)「ディスカッション2 上映システムを強化する」33p～43p (シンポジウム採録)
- (9) 「館林文化」第32号(館林市文化協会3月31日発行)4p「透明になった館林」(単独原稿)
- (10) 「日経エンタテインメント」7月号(日経BP社発行)124p「町おこしで満足してはダメ FCは海外に目を向ける時代」(単独インタビュー掲載)
- (11) 「映画ビジネスデータブック 2008」(キネマ旬報社7月1日発行)168p～171p「いまや全国公開作品の90%を支援 フィルムコミッションの有効活用術」(単独原稿)
- (12) 「FC NEWS LETTER 25」(全国フィルム・コミッション連絡協議会7月発行)1p～2p「平成21年JAPAN Film Commissionへ移行」(単独原稿)
- (13) 「FC NEWS LETTER 26」(全国フィルム・コミッション連絡協議会11月発行)2p～3p「協議会の活動年表」(単独原稿)

## 2. 新聞原稿

### (1) 執筆

山梨日日新聞「展望台」(日曜日・経済面)に月1回原稿連載

- 1月27日「県民に問いたい新図書館案」  
3月2日「タスポは本当に必要か」  
4月6日「多文化共生の国 キューバ」  
5月11日「忍野 水環境で村づくり」  
6月15日「世界のバス事情」  
7月20日「必見ノ福岡アジア映画祭」  
8月24日「映画で町づくり 鶴岡市」  
9月28日「ラマダンのチュニジア」  
11月2日「FM 甲府で多言語放送開始」

12月7日「現場主義の『観光講座』開催」

### (2) 取材記事掲載

- 7月19日山形新聞 講演内容掲載「撮影誘致に経済効果」  
10月5日山梨日日新聞 「外国人にラジオで生活情報」  
10月13日山梨日日新聞 「風林火山」  
11月12日読売新聞 「ひと紀行 多言語ラジオ放送」

## 3. 地域プロジェクトの実施

### (1) 「やまなし・ディスカバラー・プロジェクト」の企画・実施

第1回 FW 4月29日甲府市南部

第2回 FW 5月5日、6日韭崎市・甲州市、

第3回 FW 8月6日～8日忍野村、山中湖町、道志村、富士吉田市

### (2) 「地域プロデューサー養成講座」の企画・実施・講師

南アルプス市・地域活動センター9月27日～28日

大月市・大月市民会館 12月20日～21日

### (3) 「やまなし映画祭」

実行委員会委員として企画立案・実施。

11月3日スペシャルセミナー「地域活性化のための映画祭の成功モデル」モデレーター

### (4) 「インバウンド観光教育プログラム」(文部科学省「学び直しニュース」採択事業)

第1期プログラム策定及び講師1月24日、

1月31日、2月2日、2月9日「修了式」

第2期プログラム策定及び講師6月26日、

7月17日、10月20日、11月1日、11月

10日、11月13日、12月1日、12月11日。

### (5) 「多文化共生キーパーソン育成研修会」の企画・実施

1月12日映画「サルサとチャンプルー」上映と懇話会、

2月3日「計画会議」

### (6) 「国際観光特別講座」プロデューサー

1月27日、JTB 会長、KTO 東京支社長などを招き、

シンポジウム開催

### (7) 「忍野 水と環境の村づくり」プロジェクト

6月1日桂川河川清掃および地域ミーティング



グ。その後、忍野村と大学との連携協定締結に発展。

- (8) 「外国語放送プロジェクト」の企画・実施  
「学生企画会議」実施6月10日、7月1日、7月15日  
「FM甲府意見交換会」実施6月25日  
「キーパーソン合同会議」実施6月28日、7月21日  
「4ヶ国語番組制作」9月14日・15日、10月13日・19日、11月16日・24日
  - (9) 「24時間映画祭@北九州」  
7月26日～27日 コーディネーター
  - (10) 山梨県立大学地域研究交流センター 生涯学習講座  
「春期総合講座」企画運営4月～5月  
「コミュニティ・カレッジ」今年度テーマ「多文化共生」企画運営 10月～11月
  - (11) 大学コンソーシアムやまなし「都市リテラシー」  
11月5日「桜座の可能性」モデレーター  
11月12日「ワインツーリズムの可能性」モデレーター
  - (12) 四菱まちづくり総合研究室  
月1回、戦略会議に出席。
4. 理事、委員などの活動
- (1) 全国フィルム・コミッション連絡協議会 専務理事、事務局長、企画委員長（03年6月～）
  - (2) NPO「政策学校 一新塾」理事・講師（02年10月～）
  - (3) 「アジア・フィルムコミッション・ネットワーク」アドバイザー（04年10月～）
  - (4) 国際NGO「シャプラニール＝市民による海外協力の会」評議員（05年4月～）
  - (5) 「アースビジョン・地球環境映像祭」審査委員長（06年8月～）
  - (6) 群馬県「ぐんまフィルムコミッション連絡会議」議長（06年8月～）
  - (7) 台東区「東京ダウタウン・アートサポート懇談会」副座長（07年4月～）
  - (8) 「したまちコメディ映画祭 in 台東」実行

- 委員会委員（08年1月～）
  - (9) NPO「先端芸術クリエイティブ・センター」理事（08年5月～）
  - (10) 山梨県市町村自主運営バス検討委員会アドバイザー（08年5月～）
  - (11) 経済産業省 Japan film Commission 設立委員会委員（08年6月～）
  - (12) 山梨放送番組審議委員会委員（08年7月～）
  - (13) やまなし映画祭実行委員会委員（08年7月～）
5. 講演・パネラーなどの活動
- 1月25日松阪市「フィルムコミッション 地域価値の創造」（松阪JC主催）講師
  - 2月12日宇都宮市「地域のためにFCは何ができるのか」（栃木県庁主催）講師
  - 2月28日秋田県仙北市「フィルムコミッションの地域貢献」（全国FC協議会主催）講師
  - 4月2日甲府市「国際観光時代の始まり」（山梨県ペンション協会主催）講師
  - 6月6日尾道市「石内尋常小学校 花は散れども」（新藤兼人監督作品）記念トーク（全国FC協議会主催）インタビュアー
  - 6月20日朝霞市「フィルムコミッションのまちづくり」（朝霞JC主催）講師
  - 7月16日甲府市「市街地活性化とバス交通のあり方」（自主運営バス検討委員会主催）講師
  - 7月17日甲府市「JC創造例会」（甲府JC主催）モデレーター
  - 7月18日鶴岡市「山形県勢懇話会」（山形新聞社主催）講師
  - 9月16日東京「市民プロジェクトの作り方」（一新塾主催）講師
  - 10月4日プサン「Asia-Pacific Film Policy Forum」モデレーター
  - 11月8日山梨県立大学コミュニティ・カレッジ「多言語放送の展望」モデレーター
  - 12月8日甲府市「貴重な映像を後世に～山梨コンテンツの可能性～」パネリスト

## 6. メディア出演など

- (1) 6月7日テレビ朝日(6月9日山梨放送含め全国33局放映)「発見ノ人間力」(30分番組)『『ロケ地を発掘』～異色教授の『脱皮』人生～』 YDP活動を中心に学生と共に密着取材された作品。
- (2) 8月5日YBSテレビ「ワンダフル 甲州人」
- (3) 9月7日東海ラジオ「らじおガモン倶楽部」
- (4) 9月27日テレビ山梨「やまなし散歩・生涯学習の秋」
- (5) 10月15日FM甲府「FM ネット21～ラジオ招待席～」
- (6) 11月4日テレビ山梨「ニュースの星・やまなし映画祭」
- (7) 11月24日YBSテレビ「ニュース・多言語放送」
- (8) 12月23日FM甲府「生涯学習の時間・『観光講座とデザイン講座』」

## 7. 海外調査研究など

- 2月14日～21日 ベルリン国際映画祭およびドイツ映画製作環境調査(ベルリン、ハンブルク)
- 3月2日～6日 中国訪日観光インタビュー調査(上海、成都)
- 5月15日～25日 カンヌ国際映画祭およびポルトガル映画製作環境調査(カンヌ、リスボン)
- 8月22日～9月1日 バルト三国映画製作環境調査(リトアニア、ラトビア、エストニア)
- 9月17日～24日 チュニジア映画製作環境調査(チュニス)
- 10月2日～7日 プサン国際映画祭およびアジア・フィルムコミッション・ネットワーク会議

## 八代一浩

### 1. 学術論文

- (1) 「仮想計算機技術を利用した映像配信システムの構築」、羽田友和、水越一貴、八代一浩：情報処理学会論文誌 Vol.49、No.3、pp.1229-1237、2008年3月

## 2. 研究会報告

- (1) 「初等教育におけるICT利用実験の試み」、八代一浩：日本学術振興会産学協力研究委員会インターネット技術第163委員会、地域ネットワーク連携シンポジウム2008、ISSN 1343-3083、pp.33-34、2008年9月

## 3. 講演

- (1) 講演「山梨のIT事情について」、NPOふじのくに情報ネットワーク機構、静岡市産学交流センター、2008年5月1日
- (2) シンポジウムパネラ「地域、市民視点のICTの利活用とユビキタスサービスの在り方」、上野原市、上野原市役所もみじホール、2008年6月7日
- (3) シンポジウムパネラ「山梨の地域情報基盤とその応用」、CAUA(CTCアカデミックユーザーアソシエーション)、談露館、2008年11月28日

## 4. その他

- (1) 「山梨の地域情報基盤とその応用」、八代一浩、CAUAシンポジウム2008 in やまなし予稿集、pp.43-59、2008年11月28日

## 吉田均

### 1. 著作

- (1) 論文など
  - 1) 共著、2008年、「1. 国際交流に関する意識調査」、『平成19年度都市再生プロジェクト推進調査費 国際交流による長期滞在型観光モデル調査報告』(国土交通省関東運輸局委託事業)、財団法人キープ協会。
  - 2) 共著、2008年、「山梨県における外国人観光の教育プログラムに関するアンケート調査」『社会人の学び直しニーズ対応教育推進事業委託、「山梨県におけるインバウンド観光振興に向けた地域の担い手となる人材育成」成果報告書』(文部科学省委託事業)、やまなしインバウンド観光振興コンソーシアム、特定非営利活動法人大学コンソーシアムやまなし。
  - 3) 共著、2008年、「やまなしインバウン

ド観光教育プログラム受講者による講座評価』『社会人の学び直しニーズ対応教育推進事業委託、「山梨県におけるインバウンド観光振興に向けた地域の担い手となる人材育成」成果報告書』（文部科学省委託事業）、やまなしインバウンド観光振興コンソーシアム、特定非営利活動法人大学コンソーシアムやまなし。

4) 単著、2008、「地方政府之間国際観光合作的の可能性（邦訳：地方レベルでの国際観光協力の可能性）」、『首届北東亜区域合作発展国際論壇、文集上（邦訳：第1回北東アジア地域における国際協力促進のための国際フォーラム、論文集上巻）』（中国語/英語/ロシア語）、中国黒龍江省政府・中国社会科学院（中国黒龍江省ハルビン市）。

(2) 学会抄録、エッセイほか

1) 単著、2008年、「「旅游」から「観光」へー甲府商工会議所観光政策研究会のインバウンド観光への挑戦ー」、『CHAMBER WEB 日本商工会議所中小企業支援メディアサイト』、2008年1月（2008年1月10日現在、<http://www.chamberweb.jp/column/21/index.html>）。

2) 共著、甲府商工会議所観光政策研究会（2008年3月28日）「甲府地域への中国人観光客の誘致について提言」、甲府商工会議所観光政策研究会

3) 共著、独立行政法人国際協力機構（JICA）（編）、2008年、『1人ひとりにできること、1人のためにできること』、ダイヤモンド社。

4) 共著、外国語メニュープロジェクト調査グループ、2008、「甲府市中心街飲食店におけるメニューの多言語化プロジェクト」、『富士学会 2008年度秋季学術大会』、富士学会

5) 単著、2008、「山梨における外国人観光客の現状」、『富士学会 2008年度秋季学術大会』、富士学会

2. 発表・講演

(1) 学会報告

1) 単独、「シンポジウム 山梨における富士山観光の現状と課題、山梨における外国人観光客の現状」、『富士学会 2008年度秋季学術大会（基調報告者）』、富士学会（2008年11月29日）。

2) 共同、外国語メニュープロジェクト調査グループ、「甲府市中心街飲食店におけるメニューの多言語化プロジェクト」、『富士学会 2008年度秋季学術大会（報告者）』、富士学会（2008年11月29日）。

(2) 国際会議での報告

1) 単独、「地方政府之間国際観光合作的の可能性（邦訳：地方レベルでの国際観光協力の可能性）」、『首届北東亜区域合作発展国際論壇（邦訳：第1回北東アジア地域における国際協力促進のための国際フォーラム）』、中国黒龍江省政府・中国社会科学院、中国黒龍江省ハルビン市（中国語）（2008年6月14日）。

(3) 講演会など

1) 吉田均ほか、インバウンド観光教育プログラム学生調査支援グループ「外国企業誘致特区への取り組みについて」、『第14回交流会』、I I E N. Y（2008年3月8日）。

2) 共同、インバウンド観光教育プログラム学生調査支援グループ「インバウンド観光教育プログラム」、『やまなしインバウンド観光推進連絡会議』、富士箱根伊豆国際観光テーマ地区やまなしインバウンド観光推進連絡会議・山梨県観光部国際観光振興室（2008年3月11日）。

3) 共同、インバウンド観光教育プログラム実践力要請講座『インバウンド観光教育プログラム説明会』、清里高原ペンション組合（2008年7月14日）。

4) 共同、「山梨らしい国際交流ゾーンとは？」、『第2回富士北麓国際交流ゾーン構想連絡協議会』、富士北麓国際交流ゾーン構想連絡協議会、山梨県（2008年7月16日）。

5) 共同、「インバウンド観光教育プログラ

ム実践力養成講座』『インバウンド観光教育プログラム』、やまなしインバウンド観光振興コンソーシアム、特定非営利活動法人大学コンソーシアムやまなし(2008年7月1日)。

6) 単独、「甲府での外国人観光客の受け入れについて」『10月甲府商工会議所小売商業部会議員・評議員合同懇談会』、甲府商工会議所(2008年10月8日)。

7) 単独、「山梨県における外国人観光客の概況」『甲府商工会議所インバウンド観光推進ワーキンググループ』、甲府商工会議所(2008年10月16日)。

8) 単独、「山梨県の国際化と多文化共生—県立大学が目指す新たな可能性—」『平成20年度県民コミュニティーカレッジ第1回講義』、山梨県立大学地域研究交流センター(2008年10月18日)。

9) 単独、「山梨県の外国人観光客—特に中国との関連で—」、石和温泉協同組合、中小企業団体連合会中央会(2008年11月12日)。

### 3. 社会貢献

#### (1) 公設委員会など

1) 「富士北麓国際交流ゾーン構想連絡協議会」委員

主催：山梨県。

期間：平成20年4月1日～平成21年3月31日。

2) 「新たな観光振興組織検討会議」委員

主催：山梨県。

期間：平成20年5月16日～平成20年9月30日。

3) 「観光部指定管理者選定委員会」委員

主催：山梨県。

期間：平成20年5月15日～指定管理者が選定されるまでの期間。

4) 「甲府市観光振興基本計画研究会」委員(会長)

主催：甲府市。

期間：平成20年9月30日～平成21年3

月31日。

(2) 民間団体委員会、アドバイザーほか

1) 国際協力機構(JICA)山梨県地域国際協力サポーター

委嘱団体：独立行政法人国際協力機構広尾センター

期間：平成19年4月1日～平成20年3月31日

2) 「社会人学び直しニーズ対応教育推進事業 インバウンド観光教育プログラム検討委員会(文部科学省委託事業)」委員

委嘱団体：大学コンソーシアムやまなし

期間：平成19年9月13日～平成22年3月31日

3) 「甲府商工会議所インバウンド観光推進ワーキンググループ」委員

主催：甲府商工会議所。

期間：平成20年9月～平成21年3月。

4) 「笛吹市国際観光振興協会」運営委員

主催：石和温泉協同組合。

期間：平成20年5月15日～1年間。